

中河小学校生活のきまり

<服装>

1 制服

- 4月～5月（体育大会の練習が始まるまで）は制服
- 5月（体育大会の練習が始まる頃）～9月末 体操服
- 10月～3月 制服（冬服と夏服のどちらでもよい）とする。

<男子>

- 黒折りえり学生服（冬服）
- 白色カッターシャツまたは白色ポロシャツ
- 黒色半ズボンまたは長ズボン

<女子>

- 赤線2本入り紺色セーラー服（冬服）
- えんじ色ネクタイ（冬服）
- 白色ブラウスまたは白色ポロシャツ
- 紺色ひだ折りスカートまたはズボン

※寒い時期には防寒着の着用、体にフィットした黒のレギンス（足首の長さまでのもの）の着用を認める。ただし、次のことに気をつける。

- ・タイツは着用しない。（器械運動や発育測定の際、裸足になる必要があるため適切ではないため。どうしてもタイツ着用が必要な場合は、個別に担任に相談する。）
- ・教室・授業中寒い時には、体操服半袖→体操服長袖→制服の上着→ジャンパーなどの防寒着の順で着用する。
- ・ヒートテックや長袖などを体育着の半袖の下に着用するときは長袖を着用する。（服装が華美にならないため）

※業間・昼休みに外遊びするときや体育館での集会など、寒い時には体操服長袖の上に防寒着を着用してもよいとする。

登下校中の服装について

天候に合わせて、次のようなものの使用を認める。

夏：帽子、ネッククーラー、日傘

冬：手袋、マフラー、ネックウォーマー、帽子、ジャンパー

※登下校中、制服の上を着ずにジャンパーなどの防寒着を着用することはしない。

2 名札

- 制服用の名札は付けない。

3 体操服(男女共通で学校指定のもの)

- 左胸に布製名札をつける。（追加注文は、各担任に申し出る）名札は**5枚で880円**

4 ズック

- 屋内用・屋外用とも体育の授業にも使うので、足にフィットし、軽く、靴底が薄めで曲がりやすいものにする。屋内用は、白を基調(多少ラインが入っていても良い)とする。

5 体操帽子

- 紅白帽子(あごひも付き)で、帽子の後ろに帽子を掛けるためのひもをつける。

6 その他

- 髪留めのピンやゴムの色は黒・紺・茶
- 肩をこえる長さの髪はできるだけくくる。
- くつ下の色は、黒・紺・茶・白・グレーで、足首がかくれるものひざ下までの長さを原則とする。
- 使い捨てカイロの使用は認めるが、以下のことを守って安全に使用するようになる。
 1. カイロをポケットから出さない。
 2. カイロは、必ず家に持ち帰る。(記名をして、学校で捨てない。)

<持ち物>※くわしくは「中河小 学習道具・持ち物のきまり」をみて確認をしよう。

- 持ち物にはすべて記名をする。
- 学校生活に必要なもの以外は持ってこない。自分の持ち物は自己管理する。
- お金は持ってこない。

<忘れ物について>

- 家に忘れ物をして、届けてもらわない。
 - ・ 水筒や薬など、健康上必要な物は、届けてもらってもよい。
 - ・ 内ズックを忘れた場合は、借りることができる。



【内ズックの借り方】

- ① 内ズックを忘れたことを担任の先生に伝える。
- ② 児童玄関の下足入れにある「貸し出し用内ズック」の中からサイズの合う内ズックを選ぶ。
- ③ 貸し出し用名簿に、学年、クラス、名前、借りた日付を書く。
- ④ 借りたズックのサイズ、返却予定日を担任の先生に伝える。

【内ズックの返し方】

- ① 内ズックをもとの場所に返し、貸し出し用名簿に返した日を記入する。
- ② 返却したことを担任の先生に伝える。

- 学校に忘れ物をして、放課後取りにこない。
 - ・ どうしても必要なものがある場合には、必ずおうちの人と一緒に取りにくるようにする。

